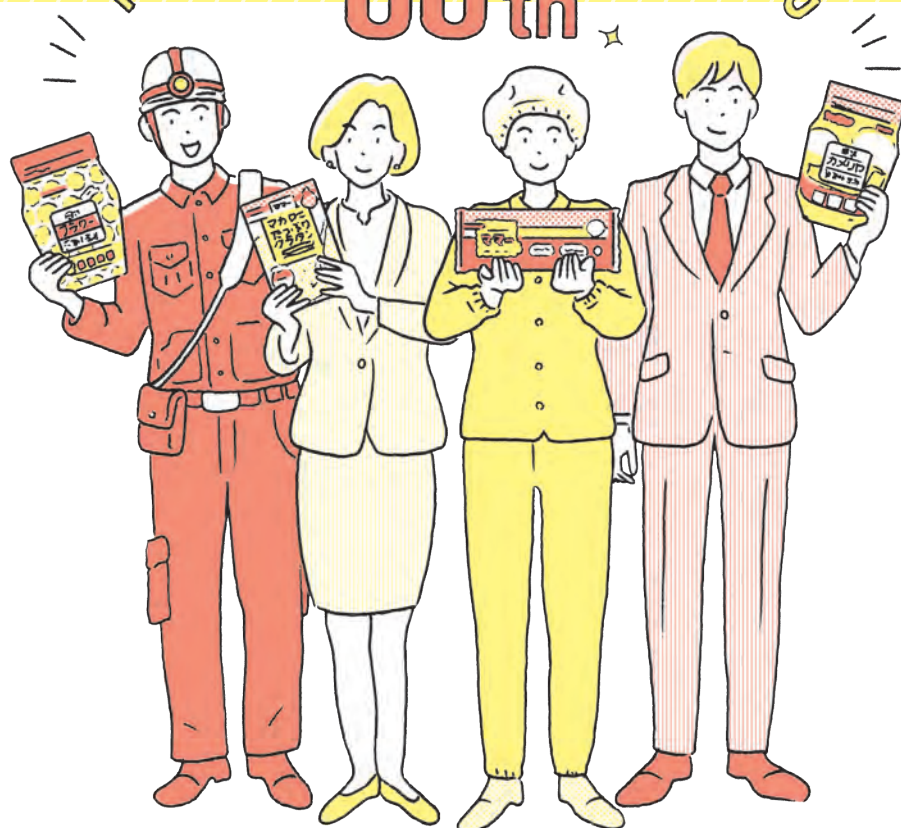


くみあい じほう

vol.445

2019.10

NISSHIN FLOUR MILLING
66th
MILLING



NISSHIN FLOUR MILLING WORKERS' UNION

ナイスアクション大賞 受賞支部決定!!

定期大会報告

山下新委員長インタビュー

66期 中央執行部・支部執行部メンバー紹介

第 66 回定期大会報告

2019年8月20日、21日に第66回定期大会が開催されました。各支部の代議員20名によって各議案の審議が行われ、全ての議案が満場一致で可決されました。また、組合本部の役員並びに委員の選挙も行われ、役員が改選されたほか、第65期のナイスアクション大賞の表彰式も行いましたので、以下にご報告します。



- | | |
|-------------------------------------|----------------------------|
| 第1号議案：組合規約の一部改定に関する件 | 第4号議案：第66期予算に関する件 |
| 第2号議案：2年制運動方針の取り止め及び「中期ビジョン」策定に関する件 | 第5号議案：労働協約書附属諸規程の一部改正に関する件 |
| 第3号議案：第66期年間活動計画に関する件 | 第6号議案：その他 |
| | 第7号議案：役員並びに委員の選挙に関する件 |



上福岡研究所支部



ここが **ナイス**

- 職場委員の経験不足や組合員の特性も多岐にわたるという背景をもとに、職場委員をターゲットに適切な目標を設定
- 研修や勉強会の実施という枠組みにとらわれず、「支部細則の変更」をテーマにグループ討議を行うなど、マンネリを打破し、新たな取組みにチャレンジ
- 「支部細則の変更」を通じて、職場委員をはじめ多くの組合員の支部活動に対する理解が深まり、組合員巻き込み度も向上



上田支部



ここが **ナイス**

- 職場委員が回覧係になっている現状に課題意識をもち、「職場委員のスキルアップ」を目的として、「職場委員会を月1回開催する」という高い目標を設定し、支部執行部全員で課題を共有
- 支部労使協議会において、意見集約に対するフィードバックや会議の振り返りを行うことで、組合員の理解促進や参画意識を向上
- メーカー行事でエルダー社員によるポッチャ指導を取り入れるなど、マンネリ打破に向けた新たな取組みにもチャレンジ



東京支部



ここが **ナイス**

- 支部長、書記長に組合業務が集中していることを背景に、まずは支部四役でのワークシェアリングを推進するという適切な目標を掲げ、それを実行することにより、支部四役の参画意識を向上
- 小網町オフィスの喫煙所に関するアンケートを実施し、総務駐在との意見交換を行うなど、支部独自の新たな取組みにもチャレンジ
- 巻き込み度という点ではまだ課題が残るものの、支部四役がやりがいをもって楽しく支部活動を運営

結果発表

第65期 ナイスアクション大賞

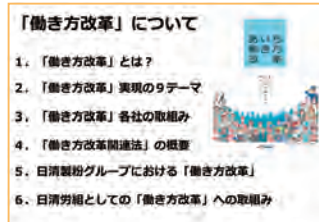


名古屋支部



ここが **ナイス**

- 組合員数の減少や組合活動への理解、参画意識の低下を背景に、「見える変化」を活動テーマとして設定し、「背景→課題設定→実行→成果」のプロセスが終始一貫
- メーカー行事における創意工夫により、組合員の参加率が向上(73/90名)。また、支部主催で「働き方改革」に関する勉強会を開催するなど、新たな取組みにもチャレンジ
- 所定外労働時間を削減するため、支部労使協議会で組合から会社に「防虫日の燻蒸時間変更」を提案し、2019年4月から実現
- 組合掲示板を変更するなど、支部活動の「見える化」にも貢献



福岡支部



ここが **ナイス**

- 組合行事への参加率が低下している状況に課題意識をもち、「組合行事への参加率アップ」を目標として掲げ、春闘前段オルグでは欠席者へのフォローも漏れなく行い、出席率100%を達成
- 組合行事の参加率向上を目指す中で、支部執行部全員で並行して負担軽減
- メーカー行事(清掃活動)についても、既存の活動にとらわれることなく、開催期間を延ばすなど新たな視点も取り入れ、出席率100%を実現

Comment

今回惜しくも入賞とならなかった支部の皆さまにおかれましても、ナイスアクション大賞の取組みに高い熱量でチャレンジしていただき、ありがとうございました。第66期も本取組みは継続します。本部としても支部の皆さまを全力でサポートしてまいりますので、今期もご健闘をよろしくお願いたします！



日清製粉労働組合 中央執行委員

第66期 新体制のご紹介

第66回定期大会で、山下 恒由（やました つねよし）さんが新委員長に選出されました。今期から新たにスタートする取組みも多い中で、新委員長の考えや想い、今後の展望が気になるところ。そこで、山下新委員長にインタビューを行いました。

Interview



■ Profile
 1974年8月14日生まれ（45歳）愛知県出身。
 1993年に日清製粉㈱に入社。知多工場でミルオペレーター、保全マンとして勤務。また、粉サイロ増設やCミル建設工事にも携わる。組合では53期～58期にかけて知多支部で組織・教宣部長、書記長、支部長を歴任し、64期～65期で中央副執行委員長に就任。
■ プライベートでは…
 あまりテレビを見ない私ですが、唯一欠かさず見ている番組はF1グランプリです。マクラーレンF1チームを応援しています。近年のチームの低迷ぶりには寂しい物がありますが、少しずつ力を付けているのを見ていて楽しいです。ああ、日本グランプリが待ち遠しい…

—新委員長ご就任おめでとうございます。率直な今のお気持ちを聞かせください。

まずは私に投票して頂いた代議員の皆さま、またその代議員を選出した支部組合員の皆さまにお礼を申し上げます。ありがとうございました。非常に重い大役をどのように果たしていくか、どうすればよい組織を作れるか、私に何が出来るのか、ただただ自問しているのが現状です。

—今期は「中期ビジョンの策定」や「専門部制の設置」など新たな取組みが始まりますが、その狙いを教えてください。

中期ビジョンに関しては、基本方針をもとにどのような組合を目指すか、その方向性を組合員にわかりやすく示すために作ろうと先期中執メンバーで話し合いました。これにより短期的な重点活動だけでなく、この中期で何をすることが明確になり、活動のPDCAサイクルを行いやすくすることができます。また専門部制の設置に関しては、中執内での担当制を敷くことで、支部からの課題、要望への着手や活動の改善スピードアップが期待できます。その他にも、組合といえば春闘というイメージにとらわれず、様々な取り組みを行うことで、私を含め皆さまの意識改革を起こすことが狙いです。

—新委員長として日清製粉労働組合を今後どのような組織にしていきたいとお考えですか？

私の目指す組織は、活動の良い流れの連続性を作り出し、後世に

繋ぐことのできる組織です。「もう交替することを考えているのか!」とお叱りを受けそうですが、そういうことではありません。未来を作るということは、人も活動も将来像を描き実行していくことが重要であり、その考えを表現するようになったということです。今、日清労組の課題の一つである成り手不足は、その危機にあると捉えています。活動を考えるのも、実行するのもすべて人がいないと成り立たない。だからこそ人材育成に力を入れることが大切であり、そのために活動も時代と共に変化させ、未来のある、魅力のある、居心地の良い組織作り尽力していきたいと考えています。

—新委員長としてのありたい姿とその実現に向けた抱負もお聞かせください。

組合員一人ひとりが利他的に行動できる組織でありたいと考えます。誰かが困っていたら助けてあげられる人。自分の粹を飛び出して、いろいろなことに気づいて手助けしてあげられる人。相互扶助が自然と出来る人の集まりを目指したい。そのためには良い関係性を築くこと。築くためにはコミュニケーションをとる機会を増やすこと。その上で信頼関係を築き、お互いを助け合う仲間として利他意識を培っていききたい。私もたくさんの人とそういう関係を作れるよう行動していきます。

—最後に、組合員の皆さんに向けたメッセージをお願いします。

皆さまと共に日清労組の組合員として活動できるのも何かの縁です。この縁を大切に、未来の日清労組と一緒に作っていきましょう。

中央副執行委員長

三本 良一

Mitsumoto Ryoichi

専門部：支部活動運営部（責任者）
所属：鶴見支部
担当支部：函館、岡山、坂出

中執2年目となりましたが、まだまだ勉強不足！これからも沢山のことを吸収し精進してまいります。変革期という大変な時ですが、皆様から御協力を頂きながら明るく前向きに取り組んでいきます。

■プライベートでは…

バイクツーリングが趣味？この1年は殆どエンジンもかけていません。なので休日は家で掃除機をかけてます。



書記次長

小森 崇史

Komori Takashi

専門部：広報部（責任者）
所属：本部（専従）

頼れる組合専従者、伝える力がある広報部責任者を目指して、労働法や労働協約、レイアウト・デザインなど脳みそから汗を流しながら勉強中です。現場も回りますので、色々お話しさせてください！

■プライベートでは…

今年の7月に第一子（長女）が誕生しました。妻の指導の下、育児修行に励んでおります。目指すはイクメン！



中央執行委員（製粉選出）

赤木 剛

Akaki Go

専門部：支部活動運営部
所属：福岡支部
担当支部：東灘、福岡営業所、福岡

辰年、A型、天秤座、熊本出身の“肥後もっこす”ですが、組合では柔軟に皆さんの意見を参考にして、試行錯誤しながら新たな取り組みを確立し、働き甲斐のある職場作りに貢献したいと思っております。

■プライベートでは…

釣り、格闘技・スポーツ観戦（主テレビ）、音楽鑑賞が好きで、DIY等何でも自分でやってみるがモットーです。



中央執行委員（エンジニアリング選出）

大西 達也

Onishi Tatsuya

専門部：広報部
所属：上福岡研究所支部
担当支部：仙台、上福岡研究所、東京

ここだけの話、先期は目の前で精一杯でありました。今期は自分らしさを出して活動していきたいと考えています。広報部員の一員として“組合活動の見える化”推進を進めていきます！

■プライベートでは…

先日初めて子供の授業参観に行きました。家とは違う姿を見せ付けられました。オンオフの使い分けが半端ない…。



書記長

石井 諭史

Ishii Satoshi

専門部：ハッピーライフ部（責任者）
所属：本部（専従）

今期も書記長として、組合活動のド真ん中に立って、精一杯取り組みます。たとえ困難があったとしても、皆さんの想いを大切に一歩ずつ…。昨日より今日、今日より明日、明日より明後日！

■プライベートでは…

娘がmirage2にハマっており、先日娘のためなら朝8時からライブ待ちの長蛇の列へ。父もハマり出した今日この頃。



中央執行委員（グループ本社選出）

藤井 経介

Fujii Keisuke

専門部：ハッピーライフ部
所属：上福岡研究所支部
担当支部：本社、名古屋営業所、大阪

まさかの7年ぶり2回目の選出という事で、全身に大きなシビレを感じております。今、組合は大きく変わろうとしています。皆さんとコミュニケーションを取りながら、新しい形と一緒に創造したいと思います。

■プライベートでは…

4～5年前からキャンプにハマってます。ただ、子ども達が部活などを始め徐々に疎遠に…ソロキャンパーでも目指すか…



中央執行委員（フーズ選出）

武井 義裕

Takei Yoshihiro

専門部：支部活動運営部
所属：館林支部
担当支部：館林、名古屋、知多

フーズ選出中執2期目を迎えることになりました。今期から専門部が設置されることとなり、支部活動運営部を担当することになったので、支部活動の活性化に貢献出来るよう頑張ります。

■プライベートでは…

最近「太った？」とよく言われるようになりましたが、気にせず美味しいものを食べ歩こうと考えてます。



中央執行委員（ファルマ選出）

遠藤 沖広

Endo Okihiro

専門部：広報部
所属：上田支部
担当支部：上田、千葉、鶴見

今期より、中央執行委員を務めることになりました。日々感謝の気持ちを忘れずに一歩ずつ、微力ではございますが、皆様と力を合わせて頑張っていきたいと思っております。一年間よろしく願いいたします。

■プライベートでは…

DIY、油絵（自動車限定）



66期 支部執行部メンバー紹介

函館支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



組合員一人一人の組合に対する意識改革

- 一人一人が組合意識を持つ
- 会議だけではなく普段の会話から意思疎通を図る
- 集合が掛かれば乱れる事なく全員が集まる
- 札幌分会との報連相



平泉 公孝 支部長 関川 雄亮 書記長
木村 昭夫 副支部長 兼 企画調査・組織・財務部長 滝口 拓也 書記次長 兼 教育宣伝・青年婦人・共済・厚生部長

上田支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



職場委員の活動レベル維持向上及び女性の参画を意識した取組みの実現

- 職場委員会の定例開催、支部執行部としての課題意識の共有、役割の理解認識の向上
- 女性目線での組合活動に対する理解及び課題認識の共有、組合に対する考えの温度差の解消と今後のあり方検討



花岡 洋一 支部長 荒井 幸好 書記次長 兼 教育宣伝部長
角田 篤 副支部長 飯島 浩三 企画調査・組織・共済・厚生部長
中島 智昭 書記長 大矢 美佳 財務部長



佐藤 晶彦 支部長 菅井 由香 書記局 兼 企画調査部長
井上 敦喜 副支部長 兼 組織・教育宣伝部長 大場 聖子 財務部長
大川 政樹 書記長

仙台支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



執行部員の効率的な支部活動と若手の強化

- スケジュールの共有化、全体像の視覚化
- 各執行部員の担当の明確化
- 若手の活躍（若手向け勉強会の開催）
- 執行委員会の定期的開催（目標年6回以上）



中山 優也 支部長 島津 浩介 組織部長・フード連合担当
齋藤 義真 副支部長 河原 俊雄 教育宣伝部長
石井 徳美 書記長 渡邊 知佳子 共済部長
川口 亮太 書記次長 向後 佑佳子 財務部長
三田 裕継 企画調査部長・書記局

上福岡研究所支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



職場委員のレベルアップ Part ② 執行部の具体的な活動への参画

- 支部内交流会の開催協力（自職場の方々が参加してくれるようなイベントのアイデアだし）
- 頑張りの声の集約（意見の収集と必要に応じた加筆修正等）

館林支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



若手組合員の人財育成

- 次期執行部役員になれる若手人材の育成（会議見学や他労組との交流行事への参加）
- 組合活動への積極的な参加への意識改革
- 青婦部勉強会への参加率 100%実現



村田 祥之 支部長 山下 智史 書記局
前田 貴宏 副支部長 兼 組織部長 箕輪 かおる 書記局
井上 和憲 書記長 豊島 大貴 教育宣伝・青年婦人部長
小平 和基 書記次長 兼 企画調査部長 栗田 利明 財務部長

千葉支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



組合行事参加率向上

- メーカーや組合行事の魅力的な内容を考え、日程の調整を関係部署と話し合い、参加率 100%を実現させる



齊藤 尊 支部長 橋間 洋二 組織部長
田岡 健一 副支部長 山本 真利亜 教育宣伝部長
右松 匠 書記長 佐藤 勇翔 青年婦人部長
鈴木 政則 書記次長 高橋 俊行 財務部長

本社支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



組合活動をジブンゴト化する！

- 組合員、職場委員、執行委員、各々の組合活動への参画意識を高める
- 会社への意見、提言の数、熱量を上げる
- 組合活動に取り組むメリットの実感、執行部の定着化
- 定期的な支部活動レポート（組合員向け）
- WEB アンケートを活用した目安箱の設置
- 支部執行部内のワークシェアリング、業務フローの改善



永江 清史	支部長	大木 愛絵	書記局
松本 雄哉	副支部長	中嶋 宏治	企画調査・共済・厚生部長
増田 久美子	書記長	稲川 裕人	組織・教育宣伝部長
堀口 真未香	書記次長	大石 幸恵	青年婦人部長
清水 美里	書記局	中村 英樹	財務部長

名古屋支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



見える変化 Ver. II と実感できる組合活動

- 支部内での交流活性化（レク、社会貢献）
- 青年婦人部員による組合活動の立案、企画、実行
- 会議の見直し（もっと踏み込んだ議論ができる会議体を目指し、その上で議事録を作成、支部内で周知する）
- 時間外労働時間の正確な記入、年休取得の推進
- 支部内周知の徹底



溝 康司	支部長	青木 康祐	企画調査・教育宣伝部長
松本 賢	副支部長	横井 優和	組織部長
佐々木 洋治	書記長	杉浦 一範	青年婦人・厚生部長
吉藤 孝行	書記次長	森川 真澄	財務部長
駒田 匡美	書記局		

東京支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



執行委員のインフレスパイラルの実現

- 月に1回以上の執行委員会の開催
- 支部執行部を巻き込んだ年間スケジュールの策定（支部活動の見える化）



柴田 洋佑	支部長	山崎 慎也	企画調査部長
小林 良輔	副支部長	糸川 未久里	組織・共済・厚生部長
山崎 周平	書記長	川村 晴香	教育宣伝部長
明瀬 太志	書記次長	永松 義裕	青年婦人部長
大垣 了也	書記局	大沢 広志	青年婦人部長
小舘 愛	書記局	海老名 かおる	財務部長 A
和田 拓也	書記局	上久保 守	財務部長 B



金森 崇	支部長	泉 知佳	書記次長 兼 財務部長
大橋 太一	副支部長 兼 共済・厚生部長	道券 幸弘	企画調査・青年婦人部長
斧田 礼人	書記長	下田 達也	組織・教育宣伝部長

知多支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



各職場との情報共有の強化

- 組合掲示物の掲示方法の見直し
- 職場委員との情報共有の充実（読み合わせ等）
- 毎月の執行委員会での各担当の状況確認
- 執行部でのワークシェア

鶴見支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



メーデー行事の参加向上と 職場委員会での職場委員の発言の増加

- メーデー行事参加人数 100 名以上
- 職場委員会 各職場委員の提案件数 年間 20 件以上



秋竹 忠寛	支部長	榊井 洋平	企画調査・組織部長
大野 友孝	副支部長	益田 翔	教育宣伝部長
一木 一洋	書記長	小池 武士	青年婦人部長
川原 学	書記次長	松田 真司	財務部長

名古屋営業所支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



組合活動の意義の周知徹底、本部とのやり取り・ 支部からの提言に対する本部のフィードバックの共有

- 定期大会出席率 100%
- 意見集約時の意見数前年比 120%
- 支部の組合員全員を対象とする組合の意義説明会の開催



佐藤 隆英	支部長	沓名 由希子	企画調査部長
荒木 裕二	副支部長	阿部 正太郎	組織・教育宣伝部長
富長 啓佑	書記長	小野 円香	青年婦人部長
中谷 太一	書記次長	田中 恵理子	財務部長

大阪支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



全員が正確な勤務表の入力を行うこと

- 所定外労働時間を正確に勤務表へ反映できていない組合員をゼロにする
- 支部執行部の中で、改革リーダーを設定
- 実態と乖離がありそうな組合員との対話
- 各事業会社の上席者との対話



西井 雄一郎 支部長 松川 功平 組織部長
町田 直毅 副支部長 森本 紫文 教育宣伝部長
久保田 晋平 書記長 山本 凌太郎 青年婦人部長
矢仲 智美 書記次長 岡田 悦子 財務部長
佐藤 亮太 企画調査部長

坂出支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



支部執行部の組合活動の効率化

- 支部執行部の業務負荷の軽減
- 執行部内での情報共有の効率化



東 晃弘 支部長 佐藤 勝行 組織・教育宣伝・共済・厚生部長
佐藤 幸作 副支部長 兼 企画調査部長 鎌田 雄大 財務部長
黒田 隆 書記長

東灘支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



50周年行事の成功と、職場委員選定方法の見直し

- 職場委員選出方法の策定
- 全体勉強会を通じ、職場集会の在り方を再確認
- 50周年行事後の繰越金状態を踏まえ交付金に関する方針を決定
- 職場委員勉強会を通じ、配布物の取扱いと説明方法を確認



原田 大樹 支部長 佐藤 太一 企画調査・組織部長
角田 久幸 副支部長 兼 共済・厚生部長 馬淵 貴弘 教育宣伝部長
相本 能良 書記長 原田 元晴 青年婦人部長
佐々木 孝行 書記次長 中西 匡志 財務部長

福岡営業所支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



支部執行委員・職場委員の育成

- 月に一度の執行委員会の開催
- 2か月に1度の職場委員会の開催



中桐 史堯 支部長 未永 みゆき 企画調査・組織部長
木内 涼太 副支部長 兼 共済・厚生部長 中村 太一 教育宣伝・青年婦人部長
時安 紘平 書記長 上野 由紀 財務部長

岡山支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



組合に対する意識向上

- メーカー行事の参加率 UP
- 職場委員との連携
- 執行委員会を月一で開催
- 広島分会のフォロー 年2回以上訪問



平松 昌夫 支部長 光畑 優 書記次長 兼 企画調査・財務部長
武部 恭典 副支部長 鈴木 計弘 組織部長 兼 青年婦人部長
中畑 達也 書記長 田口 里恵 教育宣伝部長

福岡支部

66期 ナイスアクション大賞 取組みテーマ



時間外労働時間の正確な記入と年休を取得し易い環境づくり

- 時間外労働時間を正確に勤務表に反映できていない人をゼロにする(支部内アンケートの実施、不具合や困っていることの解決方法を労使協議会で提案し、改善する)
- 年休を取得し易い環境をつくる



横田 勝 支部長 奥戸 慎也 企画調査・共済・厚生部長
半田 祐介 副支部長 半田 祐介 組織部長
酒井 豊和 書記長 松尾 真澄 教育宣伝・青年婦人部長
山田 剛也 書記次長 遠藤 太架雄 財務部長

中央執行部 66 期

退任者からのメッセージ

森さん、中島さん、山崎さん、これまでお疲れ様でした。職場でのご活躍をお祈りしております！

森 康成

Mori Yasunari

所属支部：本社支部 原籍会社：製粉



このたび、第66回定期大会をもって中央執行部を退任することになりました。延べ10期にわたり中央執行部を務めてまいりましたが、この間、組合員の皆様、支部執行部の皆様にはご支援・ご協力頂き、感謝申し上げます。

近年を振り返りますと、育児・介護に関する制度や時間単位年休、コアレスフレックス制度、海外駐在員規程、年休の計画的付与制度、在宅勤務制度など、多様なテーマについて皆様と意見交換させて頂きました。また、春闘におきましても、特に賃金上げの取組みに力を入れてきました。それぞれの過程で多くの困難がありましたが、皆様のご支援のおかげで何とか導入、獲得することができたのではないかと振り返っています。

そして、何よりも良い思い出は、組合活動の中で会社の垣根を越えて多くの皆様と出会えたことです。これからは、組合で得た経験をもとに、職場でも頑張っていきたいと思えます。長きにわたり、本当にありがとうございました。

message



いざ！春闘交渉へ！



フード連合の定期大会に日清労組の代議員としてご列席

中央執行部での経歴

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 54期 中央執行委員 (西日本ブロック担当) | 57期 中央副執行委員長 (北海道エリア担当) |
| 55期 中央執行委員 (西日本地域担当) | 60～61期 中央副執行委員長 (九州エリア担当) |
| 56期 中央副執行委員長 (西日本エリア担当) | 62～65期 中央執行委員長 |

中島 智昭

Nakajima Tomoaki

所属支部：上田支部 原籍会社：ファルマ

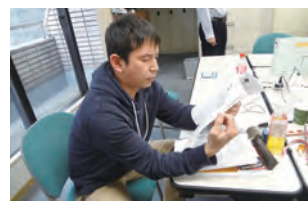


皆さんのおかげで、ファルマ選出中執として3期を全うすることができました。ファルマの業績が赤字となった2017春闘に始まり、いわゆる単体となって以降最高益となった2019春闘まで担当しました。この3年間、大きな変化がある中で、会社との交渉は大変苦労しましたが、皆さんの頑張り・想いはしっかりと訴えることができたと思います。

さて、今シーズンのヤクルトスワローズを振り返ると、5月までは順調なスタートを切りましたが、まさかの16連敗…。そして上位とは僅差の最下位ですが、今後も温かいご声援をよろしく願います。

最後に、各事業会社の皆さんとお会いできたことは、私にとって最高の財産となりました。3年間ありがとうございました。

message



作成したファルマの春闘速報を猛チェック



メーデー中央大会で支部の皆さんと「がんばろう三唱」！

中央執行部での経歴

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 63～64期 中央執行委員 (東日本エリア担当) | 65期 中央執行委員 (西日本エリア担当) |
|--------------------------|-----------------------|

山崎 晋平

Yamasaki Shimpei

所属支部：本社支部 原籍会社：グループ本社



3年間、長いようであっという間でしたが、担当させていただいた支部の方、また職場の皆様にも助けられ、何とか勤め上げることができました。また組合活動の中で多くの方と知り合い、多くの学びの機会をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

任期中は働き方・時間外のアンケートを取ったり、中期ビジョンを作成することになったりと、変化を感じることができました。これからも組合と組合活動を支える皆様を、陰ながら応援していきたいと思っています。

現在、神田で行われているカレー店をめぐるスタンプラリー中で、9月9日時点で38店舗(8月1日開始、対象104店舗)をめぐる予定です。カレーを食べたい時はお声がけください。

message



中央執行委員に選出されて最初のご挨拶



フード連合 春闘決起集会にて支部の皆さんと

中央執行部での経歴

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 63～64期 中央執行委員 (東日本エリア担当) | 65期 中央執行委員 (書記局 兼 西日本エリア担当) |
|--------------------------|-----------------------------|